

■ 新しい物流システムの実現に向けて

- 後続無人の隊列走行については、有人から無人への乗換え拠点の配置やドライバーの輸送コストの考え方の検討が必要。
- 海外の事例も踏まえ、マーケットを慎重に分析する必要。
- 隊列の組み方やスケジューリング(パスプランニング)が重要。

■ 高速道路インフラの整備・活用について

- 大型車のニーズが高い区間の課題を整理すること。
- インフラ整備は時間がかかるため、早めに整備を加速していくことが重要。
- 6車線化を前提とせず、6車線以外の区間での運用も検討すべきではないか。
- 夜間に物流量が集中しているため、夜間の優先走行について検討してはどうか。
- 分合流部について、ITS技術を活用した合流支援も可能ではないか。
- 海外で実施されているランプメータリングを、日本でも導入できないか。

■ その他

- 車両技術とインフラが連携して新しい物流システムを作っていくことが重要。
- 安全性やコスト、隊列を組む場所など、具体的なイメージを示していただきたい。